



プロバスだより

第353号

2025年4月10日発行

編集・発行 情報委員会

東京八王子プロバスクラブ

創立1995年10月18日

2024～2025年度 テーマ

語り合いたい場、語れる場、学び高まる場

第353回例会

日時 令和7年3月13日(木) 12:00～14:00

場所 八王子エルシィ

出席者 30名 出席率 88%

(会員総数 37名、欠席4名、休会3名)

1. 開会

岩島例会委員長

第353回例会開催を告げ、配付資料の確認が行なわれた。

2. 会長挨拶

塚本会長

3月例会への出席者は30名でした。ご出席を頂きましてありがとうございます。今月は当クラブの今年度の最大のイベントである合唱祭があります。担当役割をよろしくお祈いします。皆さんの力で成功させましょう。3月3日発行のタウンニュースに合唱祭が今月20日にあると写真入りで掲載されました。合唱は人の心を一つにするとされていますが、小・中学生に人の心が一つになると素晴らしい合唱となるその心を味わって欲しいと思います。

現在副会長である一瀬会員より二月の理事会にて、「次期会長は家庭の事情にて引き受けることができない」との話が出ました。理事会では一瀬会員よりよく話を聞き理事会としての対応を話し合い、事情を受け入れることにしました。次の第30代の会長をどのような方法、手順で、候補者を選考し進めるか話し合い、結論として今までに会長の経験のある方の中から選び、理事会として推薦することになり、理事会にて話し合った結果、持田氏を推薦する声がありご本人も了解されたので依頼をすることとなりました。



この件につきパスト会長会を開き、経過、事情を説明し、協議し、了承を得たので正式に持田会員を次期会長として理事会で推薦し、依頼することにしました。このことを例会にて会員に伝え、持田会員が次期会長としての役員構成に取りかかることにしていきますので会員の協力をお願いいたします。

3月3日下山会員がご逝去されました。2月に休会をしたいとの話があったばかりでした。下山会員は当クラブで「宇宙の学校」を開設した時より関わり、事業の意発展に力を注いだのです。心からお悔やみを申し上げます。

今日も「語り合いたい場、語れる場、学び高まる場」にしましょう。

3. ハッピーボックス披露

一瀬副会長からハッピーボックス12件の披露がありました。(5～6ページに掲載)

なお、本例会からハッピーコインを「ハッピーボックス」と名称を変更しました。

4. バースデーカードの贈呈

3月生れの会員に池田会員手作りのバースデーカードが贈られました。



左から会長・根本照代会員・阿部治子会員・田中信昭会員

5. 卓 話

公正証書遺言について

丸山 恭

人が亡くなると遺産相続のため遺族は被相続人（亡くなられた方）にどのような遺産があるかを調査・特定し、相続人全員による遺産分割協議をした上で遺産分割協議書を作成しなければならない。い。遺産の正確な特定も大変な作業であるし、遺産分割協議はしたくないと思っている人も少なからずいる。遺産分割協議書に添付する書類を揃えるのも結構な作業である。出生から死亡までの経緯が分かる戸籍謄本も要求される（相続人特定のため）。



公正証書遺言があれば、相続人が相続財産を探し出すことは不要であるし遺産分割協議をする必要はない。遺産分割協議書を作成する必要もない。

相続は、被相続人の遺志を反映し円滑に行われるべきである。公正証書遺言により、相続人以外の者にも遺産を円滑に取得させることができる。公正証書遺言があったから、相続の手続きが簡単だったという話も少なくない。

配布資料設例の不動産と銀行預金を複数人に相続させる公正証書遺言の執行の手続きを見るに、

不動産の相続については

- ・不動産を相続する相続人のみが、戸籍抄本と住民票写しを取得すればよい。
- ・遺言者が死亡した事実が分かる遺言者の戸籍謄本でよい。

銀行預金の相続については

- ・遺言者が死亡した事実が分かる遺言者の戸籍謄本でよい。
 - ・銀行預金の相続人は、口座番号を遺言執行者に通知するだけで相続預金を指定銀行口座へ振り込んでもらえる。
 - ・銀行のホームページには相続に関する記述があるので、「それに従って必要書類を準備の上で銀行に行くと、予約が無くとも、公正証書遺言があるということで受け付けてくれ、その場で手続きが完了となった」
- 「親が公正証書で遺言を残してくれたので、相続の手続きが楽だった、感謝している」という話も聞く。公正証書遺言について今一度お考えになってみてはいかがでしょうか。

6. 幹事報告

齊藤幹事

ようやく春が近づき、桜の開花が待たれます。最近の気候の変化は体調に良くないのか、コロナで頑張りすぎた追い風が人の命を奪っていくのか高齢者にとっては乗り切ることが大変だとつくづく思います。

会長挨拶にもありましたが、今月 20 日に合唱祭があります。生徒たちの楽しむ歌声に私たちの事業の在り方の認識が試される時です。それぞれの役割分担によりご協力お願いいたします。皆さんの力で楽しく終わらせたいと思います。

そして次には 30 周年行事の準備委員会が動き出します。ご協力を切にお願いいたします。

7. 各委員会からの報告

地域奉仕委員会

持田委員長

「合唱祭」関係の報告と説明

- ・来週 3 月 20 日が合唱祭となりました。配布しましたプログラムをご覧ください。こんな内容で当日は進みます。
- ・本日は、本番直前ですので、この場を借りて当日の役割分担を詳細に説明いたします。本部関係は 9 時 30 分集合、各役割の方は 10 時集合願います。配布しました役割分担の資料に沿って説明します。
- ・来賓対応、受付、鍵の管理（管理ボード使用）、控室・会場・看板の準備、昼食の最終人数確認（昼食代は今回は約半分 500 円を各自負担で）、ドア開閉は八ボラネットさんにお問い合わせ（4 名）、出演者対応、ステージ管理、影マイク、記録写真撮影などについて詳細に説明した。
- ・特に出演校の来場はリハーサルを実施する・しない学校があるので、自分たちの都合に合わせての来場となるので、受付は注意して下さい。
- ・来週の天候は良さそうなので、各分担を上手く担って頂き楽しい合唱祭に仕上げたいと思います。ご協力をお願いします。

8. 八王子プロバス30周年記念事業

持田準備委員長

- ・30 周年記念式典の準備委員会の発足会が遅れておりますが、合唱祭が終了した 4 月の例会前の午前中

11 時からこの場にて初会合を開催します。その時に概略の説明を致します。委員の方々よろしくお願い致します。

・講演会・式典は今年の10月26日(日) 午後から京王プラザ八王子にて開催致します。会場の再確認を昨日いたしました。予定通りで大丈夫です。講演の飛行士依頼申請は4月に入ってからになりますので、追って詳細は報告します。

9. 合唱祭開催報告

3月20日(春分の日)八王子市南大沢文化会館主ホールで第2回八王子市小学校・中学校合唱祭を開催しました。出演校は昨年の8校から11校に増えました。児童合唱団「はちおうじキッズシンガーズ」がゲスト出演しました。

予想を越える多くの来場者がありました。



写真は受付の皆さん。

合唱祭の様子は織り込みの報告書をご覧ください。

10. プロバス賛歌

起立・斉唱

11. 閉会挨拶

一瀬副会長

本日の例会は久しぶりに出席者が30名台、こちらから見ても席が埋まっているのはいいものですね。来月以降もこうありたいと思います。丸山会員の「公正証書遺言」の卓話、皆さんの関心のあるテーマでもっと質疑応答が取れる時間配分だったらよかったですのと思いました。

当クラブにとっての大事業の一つである小・中学校の「合唱祭」が間近に迫ってきました。本日も役割担当など詳細説明がありましたが皆の力で成功させ来年以降につなげたいものです。寒暖の差の激しい日が続きますが体調管理に万全を期して下さい。

私の健康管理

私の健康法

有泉 裕子

まず第1に毎日を心穏やかに過ごすように心がけています。

現役時代の習慣で規則正しく生活していないと気がすまないのなるべくそのように過ごしています。

娘が結婚してからは一人暮らしの生活が長かったのですが70歳頃に孫の一人が居候するようになりました。精神的には心強いですが夕食を作らなければならなくなりました。大変だなと思うこともありますが、考えようによっては年老いてきた自分にとっては元気でいられる秘訣かもしれません。

常々母親から30歳を過ぎたら家から独立するよう言われていたらしく昨年30歳を過ぎたので話し合った結果、そのまま婆ちゃんの所にいてくれる方が安心といわれたそう。

現金主義、結婚はしない、ばあちゃんが炊事ができなくなったら、俺がやるからと言う男孫。

プロバスの方々をはじめ友達も多くおりますので外に出かける機会も多く在宅の時には趣味の手仕事を楽しんでいます。

姑が晩年80歳にならないと80歳の気持ちはわからないと言っていました。私も5年前に病気をしてから以前のように体が動きませんが自分なりに工夫をしながら毎日を過ごしたいと思います。

計 報



下山邦夫会員が令和7年3月3日に逝去されました。下山会員は、平成10年8月に入会され、約27年間在籍されました。この間、平成21年7月1日から第14期会長を務められたほか、昨年度まで長年にわたり八王子「宇宙の学校」

PJリーダーとして貢献され、クラブの発展に尽力されました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

下山さん ありがとう さよなら 立川富美代

平成7年秋に東京八王子プロバスクラブが創立されて、3年後の平成10年に下山さんは入会されました。お互いに関西の出身であることで、しかも近い地域に住んでいたことで、すぐに仲良くなりました。何でも良く知っておられて何を聞いても丁寧に教えて下さいました。まるでお兄さんみたいでした。プロバス27年間のお付き合いでした。

小さな思い出を辿ります。

会長と幹事

私が第8期の会長に就任しました時に幹事をお願いいたしました。

最初の仕事が、それまで帳簿がいわゆる「家計簿」式の記帳が「複式簿記」でないといけないと指摘を受けました。下山さんは「そんな面倒臭い事を言われるのなら幹事を辞める！」と言われまして、まあまあ将来の為にお願いしますよと頼み、ぶつぶつ言いながら、それでも期末には立派な決算報告(複式簿記)で完成していました。

全日本プロバス協議会

私の会長年度に全日本プロバス協議会の設立総会が大阪で開催され、下山幹事が出席されて「会長お土産だよ～」持って来たのが全日本プロバス協議会東日本担当副会長でした。私は出来ないかと断ると、僕が責任持って手伝うからやろうと勧められました。言葉通り本当に全力でお力を貸して下さいました。近隣や関東のクラブ訪問を積極的に進め、当時の交流担当の故山崎会員と3人で、時間のある限り回りました。そのうちに八王子に集めようよという事になり、多摩ブロック交流会から始まり、広げ広げてとうとう東日本ブロック交流会を八王子で開催するところまでになりました。企画や参加クラブ集めなど、本当に下山さんにお力を貸して頂きました。其の時の交流が、その後の全日本プロバス協議会の会長クラブとしての礎になったと思って感謝しています。

旅

会長・幹事以前から、何か意義のある旅行したいね、と良く話し合い、クラブ5周年に神戸北クラブと交流して、阪神淡路大震災の鎮魂「ルミナリエ」見学を皮切りに、京都クラブと交流城崎温泉とか、全日本プロバス協議会の総会旅行は北は旭川、西は北九州など、その合い間の総会でも度々クラブのメンバーを誘って

旅行してました。旅の度にお得意の写真を沢山撮影して掲載した「旅行記」を皆さんに配布して下さいました。

最後の大旅行は「モンゴル旅」でした。毎晩草原の中のゲルで泊まり、夜は満天の星空。

ポインターで星の集団を見つけて説明して下さいました。時々明かりの光る宇宙船見ええました。参加者全員がモンゴル旅を楽しみました。

シニア・ダンディーズとサポーター

16年前にクラブの中に声の良い人が沢山おられるからと、男声合唱のグループを立ち上げました。当然下山さんも仲間入りでした。が、暫くして「おれは、やっぱり演歌しか歌えないよ。その代わりサポーターとしてしっかり応援するから」と合唱団は抜けました。その後は必ず舞台に出る時は参加して、写真を沢山撮って下さいました。そして必ずお祝いを頂きました。中々厳しい台所でしたので、本当に嬉しく頂戴しました。その当時、クラブで下山さんを中心に「宇宙の学校」が進んでおり、下山さんの夢であった事業に全力投球されて「宇宙の学校」も今年は15周年。もう少しお元気でいられたら15周年事業を楽しまれたことと思います。、本当に残念です。

お陰様でシニア・ダンディーズも年齢は重ねましたが、元気に活動を続けております。

もう演奏応援は叶いませんが、どうか空の上で見守ってください。

27年間ありがとうございます。しもさ～ん さよ～なら

Mr. プロバス「宇宙の学校」下山会員を偲んで

杉山 友一

クラブの奉仕活動、八王子「宇宙の学校」の一大功労者下山会員が永遠の旅立ちをされました。

また一人、大事なプロバス仲間を失い悲嘆やるせない気持ちで今沈んでいます。

氏は、現役時代はオリンパス工業のカメラ事業を市場の雄に押し上げた事業の元締め、一大功労者の一人であり、定年退社後プロバスクラブへの入会は平成10年8月でした。

私との出会いは、当方がロータリークラブからプロバスクラブへ転身した平成18年でしたが、氏が14代クラブ会長時には私が副会長でした。そんな折、市の

教育委員会から当方に JAXA の的川泰宣博士が来王するので、個人の立場で結構だから、是非一緒に話を聞いて欲しいとの連絡がありお会いした次第です。

博士の話は、国分寺市（日本のロケットの父糸川英夫博士の地）では市の教育委員会として「宇宙の学校」事業を展開するが、近隣の八王子は大都市、小学校の数は 70 を超えているので、八王子でも是非実現させたいので知恵を貸して欲しいということでした。

さて当日、話の筋は飲み込めたものの、市の姿勢は、事業資金の見通しと、事業を引っ張る民間リーダーがいれば、こども科学館は協力するとの話で、国分寺市の様に教育委員会の専権事業とするわけにはいかないとのこと、何とも当方に匙が投げられてしまいました。さてさて、そこで、下山会長に話の経過を伝え、貴方は理工の達人の筈だから、事業資金の手当ては別にして、現場構築の一切をお願い出来るか、と尋ねたところ、下山氏の言葉は、「実は定年後の社会との関りでは、こうした事こそ自分が最も望んでいたものなのです」との発言でした。。この時の下山氏の、自らの人生と真正面に向き合う真摯なお人柄に感動した記憶は今でも鮮明に蘇ります。

そこで、下山氏の夢は実現可能と踏んだ当方は、翌平成 23 年杉山会長年度に入り、まずは親交のあったスリーボンドの鵜久森会長にメインスポンサーをお願いし（15 年後の現在も続いている）、知り合いの市内企業にも多数協賛を求め、プロバス仲間には 2,000 円のご奉仕をお願いして、八王子「宇宙の学校」のスタートが切れたのです。以来早や 14 年が経過し今年には 15 周年の節目ですが、謂えば今日まで「宇宙の学校」の現場は、「下山学校」の歴史そのものでした、先月末に氏と電話で直接話した折にも、体調不備の中、今年度の事業についての心配事を語っておられました。

出来ることなら氏の意味と情熱を継承して、これからはこの事業の火を消さないようなプロバスでありたいと思っていますところ。末筆、重ねて下山会員のご冥福をお祈り申し上げ追悼記と致します。

囲碁同好会会長で世話役 一下山邦夫さんを偲ぶ 橋本 鋼二

東京八王子プロバスクラブの囲碁同好会会長で世話役の下山邦夫さんが亡くなられた。痛恨の極みで

である。多年にわたり台町市民センターに出向き、月二回の例会会場予約の労をいとわなかった。メンバーの対戦カードを作り、各自の持ち点が上下するルールのもとで、緊張感のある対戦を楽しめるようにしたのもあなたのおかげであった。棋力は同好会の中ではトップ。それもそのはず、西八王子駅近くの基会所で大野聖二さん（東京八王子プロバスクラブ初代、十代会長）に誘われて当クラブに入会したのだと聞く。

囲碁は息の長いゲームで、各自の性格、気質が反映した棋風が生まれる。下山さんはたたかきを好まず、着実に地を稼ぐタイプだった。

陣谷温泉一泊の碁会は囲碁を打つだけでな

く、交歓の場でもあった。あなたの声かけで昨年十一月久しぶりに復活、会員減で下山さんを含め四名の参加だったが、一緒に風呂に入り、酒を酌み交わし、語り合ったのが懐かしい思い出となった。ありがとうございました。

写真は 2017 年 12 月に陣谷温泉にて撮影したもので懐かしい顔ぶれが入っている。左から橋本鋼二、矢崎安弘、下山邦夫、吉田信夫、山崎修司、浅川文夫、田中信昭。



ハッピーボックス

◆私が創設した高校 OB の後援会も今年で 26 回目になります。毎年 3 月に開催し、いつも 200 人から 300 人。多いときは 400 人以上という参加の時もありました。
飯田富美子

◆俳句同好会で句集第 12 号を発行しました。

飯田富美子

◆先月は目標額にならなかったようなので、今月目標になるよう協力いたします。
河西 成幸

◆私事で恐縮です。1 月下旬に体調を崩し、2 月に

専門医かかり、今はリハビリ中です。これを乗り切りゴルフが出来ることを切に願っています。

馬場 征彦

◆無事 85 歳の誕生日を迎えることができました。ひ弱だった幼少時期を想うとこの年まで元気で居られた事に感謝感謝です。

田中 信昭

◆暑さ寒さも彼岸まで、春万歳！！ 高齢者には一番の薬です。

杉山 友一

◆大船渡の綾里に会社の時の友人がいます。東日本震災では山寄りなので助かりましたが、今度は山火事で避難していました。心配していましたが道一つ隔てて家は助かったようです。でもライフラインが復旧せず、東京の姉のところに身を寄せています。災害のない八王子にいる私は、何も出来ませんが電話とライン・メールで励ますことだけしてあげました。でも、それを大変喜んでくれました。早く復旧あれ！！

持田 律三

◆いよいよ「第 2 回合唱祭」が来週になりました。各担当役割を分担し合って来場者の期待に添いたいと想います。ご協力を御願います。

持田 律三

◆プロバスクラブに入って 15 年経ちます。その間の交流で大きな大きな人生の糧を得ることが出来ました。クラブ発展のため共にならばりたいです。

根本 照代

◆合唱祭が近づいてきました。盛会をお祈りして！

有泉 裕子

◆真冬のような寒さの日々が続いても自然は確実に歩を進めている。桜の開花の便りも届く昨今、ハッピー

一瀬 明

◆毎月のように会員の訃報が届いている。高齢化の現実を乗り越えて、お互い自分の健康に向き合っていきたいものである。

一瀬 明



卯月の青空のもと、咲き誇るチュウリップ！

原産地はトルコから中央アジアが中心。広範囲に 150 種類ほどの野生種が自生している。日本には江戸時代後期に渡来しました。



日本には江戸時代後期に渡来しましたが、本格的な栽培は大正時代に入ってからでした。 (裕)

俳句同好会便り

私の一句 (三月の句会から)

河合 和郎

句会が開かれた会場の庭には紅白の梅の花が咲き誇り、小鳥が花を啄む姿が見られた。春の到来である。何はなくとも春は春。さあ俳句を楽しもう。

春霞八ヶ岳連山を包みたり

飯田富美子

作者のふるりの景色。八ヶ岳連峰を見上げる作者。そこには春霞に包まれる雄大な景色が展開されている。一幅の絵画を詠みあげた。

瀬の音を日々高めゆく雪解川

馬場 征彦

春は雪解けとともにやってくる。水量の少なかった溪流も日を追って水音が高まってくる。春を告げる雪解川の様子が描けた。

犬ふぐり寂光院への道すがる

田中 信昭

「いぬふぐり」は青空のかけらがこぼれた様な瑠璃色の可憐な花。尼寺との取り合わせが何とも微妙。俳諧の妙としておこよう。

何も無い春と思へど待ち遠し

石田 文彦

春待つ心は年齢と共に強くなるようだ。そんな気持ちを素直に詠んだ一句。「ハールよ来い」は童歌だけでなく翁歌なのかもしれない。

大窓をキャンパスにして春の雲

池田ときえ

家の窓にぽっかりと春の柔らかな雲が浮かんでいる。一幅の絵画のようだと言った。詩心、絵心豊かな作者は格好の題材を見つけた。

老いし妻今年も飾る雛人形

野口 浩平

初節句を祝い飾ってもらった雛人形。人生の伴侶のように毎年飾り祝ってきた。愛おしげに飾る妻を手伝いながらの一句か。

春耕や土黒々と匂ひ立つ

河合 和郎

野山にも畑にも春が巡ってきた。耕運機の音が賑やかに響く。掘り返され、黒々と艶のある土には春の匂いがある。

編集後記

第 2 回八王子市小学校・中学校合唱祭の様子は織り込みとして編集しました。

情報委員会

